

# 袋井に産業革新センター

## 市や静岡理工科大 来春開設 地元企業支援

袋井市と静岡理工科大(同市豊沢)は来年4月、商工団体や金融機関と連携し、地元中小企業の成長を支援する「ふくろい産業イノベーションセンター」を同大に開設する。設置に向けた基本事項に関する合意書の調印式が10日同大で開かれ、関係機関が連携していくことを確認した。

企業の技術課題の解決支援や産業イノベーションの喚起、同大のノウハウを活用した研究開発の推進が目的。専属のコーディネーターや推進員を配置し、企業を個別に訪問することで課題を掘り起こす。人材育成にも取り組む。センター長には、産学官に精通する滋賀医科大特任教授の小笠原敦氏が就任予定。市と同大はこれまで「市産学官連携推進協議会」で企業支援に対応してきたが、より積極的な支援を可能にするため、昨年12月からセンター開設へ協議を進めていた。合意書では市がセンターを設置し、同大に運営を委託することを明記。今後は取り組み(袋井支局・仲瀬駿介

「ふくろい産業イノベーションセンター」の設置に向けた基本事項に関する合意書に調印した原田市長(左)と野口学長



＝袋井市の静岡理工科大